

静岡県議会レポート

県庁内 控室 静岡市葵区追手町9-6 TEL 054-221-3510
浜松市西区入野町9860-1 TEL 053-440-7100

浜松市西区 田口 章

平成27年新春号



覚悟を持って全力で政策推進

覚悟

所属会派「ふじのくに県議団」では新たな政策集「覚悟」を策定し、公表しました。

平成26年は、兵庫県議会議員の「号泣会見」をはじめ議員の資質を問われる事件が相次ぎました。

こうした中、私たち自身に一層の厳しさを課すことをタイトルに込め、「命・豊・人・礎」の4つの政策理念のもと14の重点政策を設定しました。

さらに、私たちは、議会の権能を最大限に活用できる「条例」づくりを核にして、政策実現に取り組んでいくこととしました。

未来につなぐ静岡県を創るために、気持ちを新たに、みなさまのお役に立つ議員として全力で活動してまいります。



命

命を守り、
将来の安心な暮らしの実現

防災減災・医療福祉・
子育て支援・セーフティネット・
環境・生活等



豊

「ものづくり」「ものづかい」
日本一豊かな県

産業育成・雇用支援・
中小企業支援・
一次産業支援・観光振興等



人

将来の日本を
背負える
人材の育成

学校教育・人材育成・
生涯学習等



礎

持続可能な
静岡県の
基礎づくり

行財政改革・
議会活性化等

4つの理念、14の重点政策、6つの条例

命 命を守り、将来の安心な暮らしの実現

- ・防災・減災力の強化と災害に強い地域基盤の整備
- ・安心の医療と福祉の提供
- ・子育て支援の充実
- ・希望を持って自立を目指すセーフティネットの構築

◆子どもをいじめから守る条例

豊 「ものづくり」「ものづかい」日本一豊かな県

- ・企業が本県で事業展開しやすい産業育成の実現
- ・雇用の空洞化を防ぎ、就労人口を充実
- ・ものづくりの基盤を支える中小企業の経営を全力でサポート
- ・一次産業(農業・林業・水産業)の積極的な振興
- ・「人の力」「場の力」による観光振興の促進

◆茶の都しづおかづくりを推進する条例

◆地域文化の振興を応援する条例

人 将来の日本を背負える人材の育成

- ・学校教育の環境を整備し、豊かな心を育成
- ・幼少期から一生涯を通じた人づくり、人支援の推進
- ・自然・文化・芸術に通じた人材育成の推進

◆グローバル人材育成を支援する条例

礎 持続可能な静岡県の基礎づくり

- ・将来を見据えた行財政改革の推進
- ・議会の活性化の推進

◆議会基本条例

◆健全な財政の運営に関する条例

◆12月定例会で代表質問を行いました



静岡県議会12月定例会で、会派副政調会長として代表質問に登壇しました。

政策理念「命」「豊」「人」「礎」をテーマに、ほぼ「一問一答」方式で1時間51分の大論戦を行いました。

取り上げたテーマは右記のとおりです。詳しくは議会HPの録画映像をご覧ください。

◆行財政改革の新たな提案を行いました

提言内容は次の3点です。

1. 移譲された事務事業の検証
2. 事務処理体制の見直し
3. 現状の支援措置の検証

これらの効果として①住民サービスの質の向上、②行政の生産性向上が期待できます。

分析を委託したシンクタンクの担当者によると、このような調査は日本で初めてではないかとのことで、大学教授からも「貴重なデータ」との意見をいただきました。

県内の35市町すべてがアンケートに答えてくださったのは、とりもなおさず「課題を解決してほしい」という意思の表れだと受け止めています。

**行財政改革の先頭に立って
取り組んでいきます。**

【あとがき】10/17の9月定例会閉会以降、決算特別委員会や常任委員会視察などの公務をこなしながら、「代表質問」の準備、会派政策集「覚悟」の策定と公表、政務調査研究「権限移譲の実態調査と提言」、「政策提言2015」の策定を進めてきました。その間、衆院選もあり、あっという間に新年を迎ました。

私の今年のテーマは「全力」。引き続き初心を忘れず、全力で、地域のことはもちろん、20年30年先を見え、行財政改革や県民サービスの最適化などに、愚直に、一所懸命取り組んでまいります。

命	○地震・津波対策について 広域受援計画の見直し 浜松市沿岸域の津波避難施設整備 ○子ども・子育て支援新制度について ○安全運転教育について 子どもの自転車事故の防止 二輪車事故の防止 高校生への二輪車の安全運転教育
豊	○エネルギー政策の推進について ○今後の経済政策について ○県のブランド戦略と総合プロモーションの推進 ○オリンピック文化プログラムの推進
人	○来年度からの教育行政の進め方
礎	○来年度当初予算編成方針と財政健全化の取り組み ○権限移譲のあり方と行政サービス提供体制 ○社会保障・税番号制度導入に伴う住民サービスの向上策 ○富士山静岡空港の経営改革について

| 静岡県議会会派 |

“ふじのくに県議団”からのお知らせ

Activity Report

vol.11
平成27年1月発行

新年のごあいさつ

林 芳久仁 会長

県民の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年も、ふじのくに県議団(20名)は、結束して県政の発展のために全力で政策実現を目指してまいります。どうぞよろしくお願ひします。

昨年は、我が会派提出の観光振興条例が可決しました。また、近年、問題が多く発しております危険ドラッグ対策として『危険ドラッグ排除条例』を知事に要請し、12月に可決、27年3月に施行されることになりました。

そのほか、県内35市町に県からの権限移譲をしてから10年が経過したのを機に議会で初めて、我が会派が35市町へアンケート調査と聞き取り調査を行った結果、すべての市町から回



答を得ることができました。その結果を踏まえ、見直し、改善策をまとめ、市町が市民のために権限を十分生かしてもらうため、川勝知事に要請をいたしました。

本年も、ふじのくに県議団の20名は、県民一人ひとりのさらなる幸福向上を目指し、全力投球します。

12月1日
田口 章
議員

- 質問項目抜粋**
1. 市町への権限移譲のあり方と行政サービス提供体制について
 2. 富士山静岡空港の経営改革について
 3. 来年度からの教育行政の進め方について

12月3日
櫻町 宏毅
議員

- 質問項目抜粋**
1. 非正規雇用者の処遇改善策について
 2. 生活困窮者の実態把握と食糧支援について
 3. 将来を見据えた工業用水道事業の改革案について

12月4日
高田 泰久
議員

- 質問項目抜粋**
1. 長泉沼津IC周辺地域における内陸のフロンティアを拓く取組みの推進について
 2. 境川の浸水対策について
 3. 教員と子どもが向き合う時間の拡充のための人的措置について

12月4日
山崎 真之輔
議員

- 質問項目抜粋**
1. ビッグデータの活用について
 2. 海外からの企業誘致について
 3. 医療通訳の充実について

12月5日
岡本 譲
議員

- 質問項目抜粋**
1. 森林認証制度による認証材の活用について
 2. 福祉・介護機器分野への参入に取り組む県内企業に対する支援について
 3. 将來の水素エネルギーの利活用について

対談レポート

12月定例会を振り返って

川勝知事 田口 章 県議

知事 突然の総選挙となり12月議会は多忙のなかでの議論となりましたが、今議会もふじのくに県議団からは鋭い観点からのご質問・ご提言ありがとうございました。

また、12月18日にいただいた「市町への権限移譲のあり方に関する実態調査報告と今後の取り組みについての提言書」これは誠にすばらしい内容です!

田口 ありがとうございます。権限移譲については、ただ権限をやみくもに渡せばよいというわけではなく市町の実情も鑑みて本当に必要な権限や人材・スキルを渡していくべき。逆に、やはり県で扱った方が良いというケースもあることを整理しました。

知事 本当に貴重なご指導ありがとうございました。早速、担当部局と整理をしていきたいと思います。

さて、12月議会の代表質問でいただいたご提言ですが、まず2020年の東京オリンピック開催中に全国で文化的なイベントプログラムを開催すべきと考えていましたので、ご提言にしたがって、本県が世界に誇る舞台芸術集団SPACに匹敵するプロの音楽集団をつくることを考えています。

近く、組織委員会を立ち上げる所存です。

田口 静岡県は音楽だけでなく、地域芸能や文化が豊かなところですので、オリンピックを生かして世界へ発信するチャンスととらえてさまざまな取り組みを考えていきたいですね。また同時に静岡県のブランド戦略と総合プロモーションについても提言させていただきました。

知事 まさにブランド化がとても大事です。静岡県は“ふじのくに”を統一ブランドとして富士山や伊豆半島ジオパーク、浜名湖観光園など“場の力”に磨きをかけています。

また「食の都」「花の都」「茶の都」などの“都づくり構想”についても、一体感をもったプロモーションをすすめなければと思っています。まさにご提言のとおりです。

田口 次に産業成長戦略です。県の設置した「産業成長戦略会議」からは11月に方向性が示され、本県の屋台骨を支えてきたものづくり産業の活性化に取り組んでいくという決意は見てとれましたが、課題として次世代産業の創出や企業誘致、規制緩和などの戦略的な計画が見えません。知事、このあたりはいかがでしょうか。

知事 地域経済全体を活性化させるためには、中堅企業が国内外への新たな販路開拓や新事業展開をサポートすることが重



要です。今後、成長分野に積極的に挑む中堅企業をサポートする新たな組織の具体化について検討していきます。また、現在の成長戦略は基本的に供給側で考えられていますが、豊かさを実感すべきは生活者・消費者側で考えないといけません。私としては「暮らし空間倍増計画」で家を大きくして家計消費を伸ばすという東京ではできない見地でも経済の活性化にチャレンジしていきたいと思っています。

田口 最後に静岡空港の中長期の経営計画についてです。「PPPコンセッション方式」による、さらなる民間活力の導入がどうなるのか県民の関心も高いところですので、ふじのくに県議団としてもキチンと議論をつめていきたいと思っています。

知事 効率的で利便性の高い空港運営を実現するために、空港の運営そのものを民間に委ねる「公共施設等運営権制度」を早ければ平成31年度には導入していきたいと考えています。そのため、さしあたり年間70万人の利用者の早期達成と更なる利用拡大にあらゆる手段を講じて中長期の経営戦略を早期に策定していきたいと思っています。

田口 今、年間5億円の赤字があります。まずは課題やリスクをしっかり洗い出していくことが大切と考えていますが、どうお考えでしょう。

知事 ご指摘のとおりです。利用動向分析や経営戦略などについて多角的にスピード感を持って作業を進めていきたいと思います。いやあ、ホントに厳しいご指摘ありがとうございます。

田口 知事と議会は互いに県民のためにさまざまな知恵を出し合い濃密な議論を重ねていくことがとても大切だと思っています。今後もふじのくに県議団は未来指向で建設的に提言を次々としていける政策集団として努力をしていきますので、2015年も宜しくお願いします。

知事 そうですね。2015年はより希望に満ちた1年になりますよう私たちが先頭に立って頑張ってまいりましょう!



2015政策集できました!!



詳しくは
ウェブで
ご覧いただ
けます。



皆さまの県政についてのご意見・ご感想をお聞かせください。
静岡県議会 ふじのくに県議団
〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号
TEL 054-221-3510 FAX 054-221-3513
ホームページ <http://www.fujinokuni-kengidan.jp>
メールアドレス info@fujinokuni-kengidan.jp